



# まど



☆よく考え進んで学ぶ子  
☆心豊かで思いやりのある子  
☆健康でたくましい子  
令和6年9月27日 発行

## 「褒めること」と「認めること」

校長 得能 敏宏

学校での教育活動では、日々子どもたちの頑張りに対して、褒めたり、認めたり、励ましたりなどしながら、子どもたちに必要な資質・能力を育んでいます。こうしたことはご家庭でも同様に行われているものと存じます。

ただ、「褒めること」と「認めること」、どちらも大切なことと思いますが、この両者の違いに関して、大人の側にしてみれば（しっかり区別されている方もいらっしゃることは存じますが）どれだけ意識できているでしょうか。

「認めてあげようと思って、褒めている」「褒めることは、そのまま認めること」という感覚なのではないでしょうか。多くの子ども、とりわけ年齢が低いほど、その差はないに等しいかもしれません。

しかし、「認めてほしい」「認めてもらいたい」と強く思っている子どもには、そのような言い分は通じないのかも知れません。中には、「褒められてもうれしくない」といった子どもも出てきたりします。

一体、何が違うのでしょうか。

大人が子どもを「褒める」ときは、一般に大人の基準や水準で「褒める」ことが多いと思われます。そして、大人の側の基準で一定の水準に達した、水準を超えたと評価するのが「褒める」という行為と言えるとのことです。反対に言えば、水準に達していない場合には「頑張りなさい」と叱咤激励することはあっても、褒めることは稀かもしれません。

それに対して、子どもが「認めてもらいたい」ときというのは、一般に子どもの基準や水準で「褒められたい」、つまり、子どもなりのこだわりで努力したり工夫したりしたことを「認められたい」わけです。だから、大人の考えた基準に達していなくとも「褒めてほしい」と考えたり、大人の考えた水準に到達して「褒められた」場合でさえ、大人の基準とは異なる子どもの基準でも「褒めてほしい」と考えたりするわけです。

だから、自分がさほど努力もしていない、自分の功績ではないことを、「みなさん、よく頑張りましたね」と全員を一括りにして褒められても、さほどうれしくもなく、励みにもならないのかもしれないかもしれません。

子どもの実際の行動と向き合うことなく、表面的にお世辞を言ったり、ちやほやしたりしても、子どもの自己有用感はおろか、自尊感情すら高められない可能性が高いとのことです。

学校では、行事に取り組む、学習に取り組む際に、子ども自身に目標や工夫する点、努力する点などを考えさせておき、その基準に沿ってどこまで達成できたのかを評価することが「認める」という行為では重要になります。それが自己有用感を育むことにつながります。単に良かった・悪かったと評価するだけの「褒める」では、自尊感情を育むことはできても、自己有用感を育むことにはなりにくいということです。子どもが活動した後の振り返りに対して、ただ「頑張ったね」とだけ伝えるのではなく、その子どもが「こだわった」「見てほしかった」点に触れて伝えることが大切だと言えます。そのためにも、一人一人をきちんと見ることが重要となります。

これからも、学校では「褒めること」と「認めること」をしっかりと意識しながら、教育活動を進めて参ります。ご家庭におかれましても、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(引用・参考)

「生徒指導リーフ『自尊感情』？それとも、『自己有用感』？ Leaf.18」

文部科学省 国立教育政策研究所（編集 生徒指導・進路指導研究センター） 平成27年3月

日	曜	10月行事予定	給食	心の曜日
1	火	安全点検日	○	○
2	水	kitara ファーストコンサート (6年) スクールカウンセラー来校	△	
3	木	児童委員会 (昼) 食に関する指導 (5年)	○	
4	金	社会見学 (つくし)	△	○
5	土	土曜広場		
6	日			
7	月	(学) 実行委員会	○	
8	火	食に関する指導 (3年)	○	○
9	水	会議日 野菜ソムリエによる講話	○	
10	木		○	
11	金	前期終業式 諸費口座振替日 (再)	○	○
12	土			
13	日			
14	月	スポーツの日		
15	火	後期始業式 認証式	○	○
16	水	市内一斉公開日 9時～14時 会議日	○	
17	木		○	
18	金	休業日 (つくし学級登校)		
19	土	日P道ブロック研究大会 (千歳)		
20	日	日P道ブロック研究大会 (千歳)		
21	月	(学) 実行委員会	○	
22	火	音楽広場 (つくし)	○	○
23	水	ふくろうの日	○	
24	木		○	
25	金	6年生リザーブ給食 学習発表会保護者席くじ引き	○	○
26	土			
27	日			
28	月	(学) 実行委員会	○	
29	火	学習発表会児童公開日 5時間授業 食育弁当の日 弁当持参	×	○
30	水	開校記念日		
31	木		○	

## 学校の様子

### 情報大学との連携授業

北海道情報大学の先生と学生の皆さんが来校して、5年生(9月6日)と6年生(9月5日)を対象にプログラミング学習をご指導いただきました。学習内容はドローンの操作でした。プログラミングされた内容通りにドローンが動く様子に、児童が感動して歓声をあげていました。



### 水泳学習終了～プールの片付け

今年度の全学年の水泳学習が終了しました。後片付けを6年生が手伝ってくれました。とても助かりました。



### PTAふれあい祭りについて

9月7日(土)の土曜授業の日に、授業終了後から行われました。グルメコーナーや駄菓子コーナー、的当て、輪投げ、焼き鳥、ポップコーン、ジャンケン大会と、盛りだくさんのイベントが用意され、参加した児童やご家族の皆さんは大いに楽しむことができました。事前準備から当日の運営に至るまで、担当していただいたPTA会員の皆さん、本当にありがとうございました。



### 保護者のみなさまへ ～学校への電話連絡について～のお願い

- 緊急のご連絡を除いては、職員の勤務時間となる  
8:00～16:30の間に行うようご協力をお願いします。
- 留守番電話による応答時間(電話対応ができない時間)

**午後5:30～翌朝7:30**

- 留守番電話へのメッセージ録音はお受けできません。